

「SHASE-S010-2007 空気調和・衛生設備工事標準仕様書」正誤表

2008年11月25日

頁・行	【誤】	【正】
ii 下11	藤原 敦洋(ブリヂストン)	藤原 敦洋(ブリヂストン)
ii 下9	山本 雅道(ヒラカワガイダム)	山本 雅通(ヒラカワガイダム)
ii 下3	日本防排煙設備工業会	日本防排煙工業会
iii 1.4.1	機器・材料	機器及び材料
iv 2.9.10	天井など非構造部・材との取合い部	天井など非構造部材との取合い部
v 1.10.2	開放形膨張水槽,サージタンク	開放形膨張水槽・サージタンク (P87の本文に合わせる)
viii 2.2.3	家庭用ガスエンジンコージェネレーション, 家庭用燃料電池の据付け	家庭用ガスエンジンコージェネレーション・家庭用燃料電池コージェネレーションシステムの据付け
viii 2.2.7	ヒートポンプ式給湯機の取付け	ヒートポンプ式給湯機の据付け
viii 3.2.6	排水ますの築造・据付け	排水ます類の築造・据付け
P10 表 上4段左2段	150(全面),300(はり形)*	150(全面),300(はり形)
表 上5段左2段	150(全面),300(はり形)*	150(全面),300(はり形)
表 上8段左2段	150(全面),300(はり形)*	150(全面),300(はり形)
表 下6段左2段	300*	300
表 下2段左2段	300*	300
P15 上12	(b)…は, つば付き鋼管(黒管)とする。つばは, 厚さ6mm以上、…	(b)…は, つば付き鋼管(黒管)又は弾性シーリング材巻付けとする。つば付き鋼管のつばは, 厚さ6mm以上, …
P15 下9	(建築設備の耐震設計・施工法)“建築設備耐震設計施工指針”	(建築設備の耐震設計_施工法)又は“建築設備耐震設計施工指針”
P16 表 「備考」欄、上6段	SGP-TA	SGP-NTA
P21 表 「備考」欄、下7段	40~300	50~300
P25 下18	SAS322(一般配管ステンレス鋼管の管継手性能基準)	SAS322(一般配管用ステンレス鋼管の管継手性能基準)
P25 下5	…受け付き継手に用い, …	…受け口付き継手に用い, …
P28 下1表右 下4段右2段	25~40	20~40
P28 下1表右 下4段右1段	0.75	1.0
P29 表 上2段、左6段	加圧ポンプの締切圧全揚程の圧力	ポンプ全揚程の2倍の圧力

P30 表 上2段、左6段	加圧ポンプの締切圧全揚程の圧力	ポンプ全揚程の2倍の圧力
P35 表 上3段左3段	JIS A9504(人造鉱物繊維保温材)のグラスウールに規定する保温板、筒又は帯とし、保温板及び保温帯は、2号24K、32K又は40Kとする。アルミホイルペーパー、アルミガラスクロス又はガラスクロスで保温材の表面を被覆してもよい。	JIS A9504(人造鉱物繊維保温材)のグラスウールに規定する保温板、筒又は帯とする。保温板は24K、32K又は40Kとし、保温帯はa又はbとする。アルミホイルペーパー、アルミガラスクロス又はガラスクロスで保温材の表面を被覆してもよい。
P37 上2表 上2段左2段	グラスウール保温板2号24K、32K、40K	グラスウール保温板24K、32K、40K
P37 上3表 上2段左2段	グラスウール保温板2号24K、32K、40K	グラスウール保温板24K、32K、40K
P37 下2表 上2段左2段	グラスウール保温板2号24K、32K、40K	グラスウール保温板24K、32K、40K
P37 下1表 上2段左2段	グラスウール保温板2号24K、32K、40K	グラスウール保温板24K、32K、40K
P38 上1表 上2段左2段	グラスウールブランケット1号	グラスウールブランケットa、b
P38 上2表 上2段左2段	グラスウール保温板2号40K	グラスウール保温板40K
P38 上3表 上2段左2段	ロックウールブランケット1号	ロックウールブランケット1号、2号
P38 下2表 上2段左2段	グラスウール保温板2号24K、32K、40K(40Kはガラスクロス仕上げの場合に用いる)	グラスウール保温板24K、32K、40K(40Kはガラスクロス仕上げの場合に用いる)
P38 下1表 上2段左2段	グラスウール保温板2号24K、2K	グラスウール保温板24K、32K
P38 下1表 上2段左2段	グラスウール保温帯2号24K、32K	グラスウール保温板a、b
P39 上1表 上2段左2段	グラスウール保温板2号24K、32K	グラスウール保温板24K、32K
P39 上1表 上2段左2段	グラスウール保温帯2号24K、32K	グラスウール保温帯a、b
P71 下11	ホットガスバイパス弁制御	ホットガスバイパス弁制御
P75 上15	なお、…JIS H8641(溶融亜鉛めっき)に規定する2種55とする。また…	なお、…JIS H8641(溶融亜鉛めっき)の規定による。また…
P75 下15	以上の鋼板にJIS H8641(溶融亜鉛めっき)に規定する2種55を施したもの…	以上の鋼板にJIS H8641(溶融亜鉛めっき)に規定するめっきを施したもの…
P75 下13	…、耐食金属製金網又は樹脂製の除じん装置	…、耐食金属製金網又は樹脂製の除じん装置
P97 下8	JISG3452(配管用炭素鋼鋼管)	JISG3452(配管用炭素鋼鋼管)
P99 上5	なお、給水方式が水道本管直結の場合は、減圧式逆流防止装置を装備する。	なお、給水管への逆流防止を考慮した機器又は配管とする。
P106 上1	る耐熱処理を施したもの、…	る溶融アルミニウムめっき3種を施したもの、…
P107 上4	JIS B8401(蒸気トラップ)に規定するアングル形又はスレート形とする。	JIS B8401(蒸気トラップ)の規定による。
P108 下14	(3) 本体には…	(3) 機器本体には…
P131 図(a)説明文	タイロッド用棒鋼(例M8金ねじボルト)	タイロッド用棒鋼(例M8全ねじボルト)
P138 上13	(e) 空気抜き配管 空気抜き配管要領は、…	(e) 空気抜き管 空気抜き配管の要領は、…
P169 下4	2.1.5 家庭用燃料電池・コージェネレーションシステム	2.1.5 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム
P184 下1表 下1段左2段	便座及び便ぶたによるものとする	(b)の便座及び便ぶたによるものとする
P186 上9	…。自動洗浄便は、(b)による。…	…。自動洗浄便は、(b)bによる。…

P186 上7	c 感知部は, <u>4.1.3(5)(b)</u> による。	c 感知部は, <u>4.1.3(5)(b)c</u> による。
P187 下2表 上1段右1段 2行	…, 排水管の途中に設けるヘア阻集器は, <u>3.1.8(6)</u> の…	…, 排水管の途中に設けるヘア阻集器は, <u>3.1.6(6)</u> の…
P188 上4	(b)ハンドシャワー <u>4.1.3(8)</u> のハンドシャワーによる。	(b)ハンドシャワー <u>(8)</u> のハンドシャワーによる。
P236 下1表 上3段左3段	排水用硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管
P236 下1表 下1段左3段	水道用硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管
P237 上1表 下2段左3段	硬質ポリ塩化ビニル管	水道用硬質ポリ塩化ビニル管
P238 表 上4段左4段1行	SAS358	[削除]
P238 表 下4段左3段1行	10Kねじ込み外ねじ	10Kねじ込み内ねじ
P238 表 下1段左3段2行	JV8-1	[削除]
P238 表 下1段右1段	65～300	15～300
P240 上16	(2) 硬質ポリ塩化ビニルライニング鋼管	(2) 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管
P241 上3	<u>1.3(1)</u> による。	第3編 <u>1.3.1</u> による。
P241 上5	<u>1.3(2)</u> による。	第3編 <u>1.3.2</u> による。
P243 下3	<u>2.3(4)</u> による。	<u>2.3.4</u> による。
P249 下1	…に規定された <u>50項目</u> を行い, …	…に規定された <u>51項目</u> を行い, …